

30年度予算は“笑顔あふれるまちづくり”の実現に向け

平成30年度の予算総額は、一般会計と10特別会計の合計で前年度より引き続き100億円台となり、前年比2.1%減の101億510万円となりました。
また、一般会計は60億円台となり、前年比4.0%増の61億9,300万円となりました。

会計区分	30年度	29年度	増減率(%)	
一般会計	619,300	595,500	4.0	
国民健康保険特別会計	130,623	165,030	△20.8	
後期高齢者医療特別会計	10,567	9,571	10.4	
介護保険特別会計	97,800	88,200	10.9	
土地取得事業特別会計	3,005	3,004	0.0	
工業団地事業特別会計	4,714	10,510	△55.2	
鏡石駅東第1土地区画整理事業特別会計	13,960	19,200	△27.3	
育英資金貸付費特別会計	511	812	△37.0	
公共下水道事業特別会計	50,880	49,980	1.8	
農業集落排水事業特別会計	7,110	7,500	△5.2	
小計	938,470	949,307	△1.1	
上水道事業会計	収益的	28,393	27,367	3.7
	資本的	43,647	55,066	△20.7
	計	72,040	82,433	△12.6
合計	1,010,510	1,031,740	△2.1	

議会基本条例を制定
今定例会には、長年の懸案事項であり、議会及び議員活動の活性化と充実並びに議会運営の基本事項を定め、町政の情報公開と町民参加を基本とした持続的で豊かなまちづくりの実現のための「議会基本条例」を定例会最終日に、議会改革特別委員会委員長の木原秀男議員により関連する議会会議規則改正案とともに提出され、全会一致で可決成立しました。(関連記事は4・5ページに掲載)

3年連続100億円台

平成30年度の予算を決定する第11回鏡石町議会定例会は、3月5日(月)に開会。委員会、議員発議を含む全43案件を審議し、3月16日(金)に閉会しました。
今回の定例会では、右表のとおり百億円を超える大型予算を議決しましたが、対前年比では2.1%減、一般会計は60億円台となり、対前年比4.0%増となりました。

震災復旧での大型事業が終了したものの、依然として通常時を大きく上回る規模でありますが、“笑顔あふれるまちづくり”の実現に向け、各種事業に積極的に取組む予算額といえます。
全体で百億円を超えた主な要因は、継続事業の道路等側溝堆積物撤去・処理支援事業で542,627千円、須賀川地方保健環境組合新ごみ処理施設建設事業分賦金で390,967千円、認定こども

園整備事業で145,825千円などがあげられます。
また、新規事業としては、鏡石まちなかの駅「かんかんてらす」関連事業で19,962千円、鏡石駅東口整備事業で18,350千円などの予算も計上されています。
平成30年度予算については、予算審査特別委員会(菊地洋委員長)の審査報告を受け、定例会最終日に、一般会計をはじめとする10会計とも原案どおり可決しました。

その他、指定居宅介護支援等の事業の支援及び運営に関する基準を定める条例、まちの駅の設置及び管理に関する条例の条例案2件、介護保険法改正に伴う関連条例改正など条例改正案13件、保育所条例を廃止する条例案1件、町道路線の認定についての1件が提出され、いずれも原案どおり可決しました。

予算審査特別委員会設置 一般会計外10会計を審議

平成30年度予算の審査では、渡辺議長を除く11名の議員で「予算審査特別委員会」を設置。委員長に菊地洋議員、副委員長に古川文雄議員を選出しました。
第11回定例会会期中の予算審査は3月9(金)日から土曜日を除く13日(火)までの3日間開かれ、一般会計外10会計を審査しました。

今定例会には陳情2件が提出され、産業厚生常任委員会(古川文雄委員長)に付託され、3月8日(木)に開かれた同委員会において審議しました。

陳情2件を採択、1件を継続審査

この付託された案件、陳情第15号「待機児童解消、保育士配置基準の見直しと処遇改善を求める意見書の提出を求める陳情」及び第16号「福島県最低賃金の引き上げと早期発効を求める意見書提出の陳情について」については、委員会で審議の結果「採択すべきもの」と決しました。

また、前回の定例会で継続審査となった総務文教常任委員会(木原秀男委員長)に付託された陳情第14号「日本政

平成30年度鏡石町主要事業計画

事業名	事業内容	事業費
(被災者支援事業)		
災害援護資金貸付事業	被災者への災害援護資金の貸付	5,000
(原子力災害対策事業)		
道路等側溝堆積物撤去・処理支援事業(再生加速化交付金)	道路等側溝堆積物撤去・処理支援事業	542,627
原子力災害対策補完事業	仮置場の維持管理、輸送関連及び原形復旧工など除染完了後の基本的附帯事業	91,706
ふくしま森林再生事業	森林整備等が停滞している森林について、放射性物質の影響の低減を図る事業	21,634
食品等モニタリング事業	自家消費野菜等の放射能測定事業	6,491
WBC運営負担事業	内部被ばく線量検査するWBC運営負担	3,294
放射線健康対策事業	放射線に対する情報啓発、個人線量計測定	511
学校給食食材放射能測定	給食用食材の放射能測定	3,942
風評被害対策事業	農作物放射能汚染検査料等	351
(防災関係事業)		
Jアラート新型受信機更新事業	Jアラート新型受信機への更新	4,000
非常備消防設備整備事業	第9分団小型動力ポンプ付積載車購入	8,020
防災情報通信設備改修事業	防災行政無線屋外拡声子局更新工事	42,000
(進化する鏡石実行プロジェクト)		
駅に降りてみたくなる事業	駅東口整備事業	18,350
	田んぼアート事業	4,971
	グリーンロード整備事業	700
通りを歩いてみたくなる事業	東日本大震災復興シンボル設置事業	121
	花いっぱい運動事業	1,270
住んでみたくなる事業	婚活支援事業	1,000
(鏡石まちなかの駅「かんかんてらす」関連事業)		
「かんかんてらす」運営事業	「かんかんてらす」運営に係る補助事業	10,294
鏡石駅前広場改修事業	「かんかんてらす」利用者駐車場整備事業	3,500
総合観光案内事業	町内の観光案内及び情報発信事業	1,439
農商工物産振興事業	チャレンジショップ事業	3,485
町民ふれあい交流事業	町民の集い交流の拠点として活用する事業	1,244
	計	775,950

成少数によって否決しました。また、次の意見書案を可決しました。

議員発議の条例改正案及び決議案の2件否決

最終日に吉田孝司議員から提出されていた「鏡石町勤労青少年ホーム設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例案」及び「税に係る個人情報漏洩の調査に関する決議案」については、いずれも賛

○意見書案第12号
待機児童解消、保育士配置基準の見直しと処遇改善を求める意見書案

○意見書案第13号
福島県最低賃金の引き上げと早期発効を求める意見書案

府に核兵器禁止条約の調印を求める意見書採択についての陳情」についても審議され、

この審議結果については、定例会最終日となる3月16日(金)本会議において、木原・古川両委員長から報告され、いずれも委員会決定のとおり陳情第15号及び陳情第16号は採択、陳情第14号は継続審査で可決しました。



▲予算審査特別委員会